



学校教育目標

**つよく たくたく あたたく**

【開校以来の精神】心身共に健康で、自ら考え判断し行動できる自主性や創造性を養い、公共心豊かな児童の育成

～上田市教育大綱～(基本施策より)

- 1 学力の定着・向上
- 2 未来を切り拓く力の育成
- 3 豊かな心と健やかな身体の育成
- 4 すべての子どもの学びを支援
- 5 地域とともにある学校づくり
- 6 環境、防災・防犯教育の推進

【目指す学校像】(学校経営ビジョン)

- 信頼関係でつながる学校
- よさや可能性を引き出す学校
- 笑顔とやさしさあふれる学校

【保護者・地域の願い】

- ～平成 29 年度学校評価より～
- ◇ 学力向上・授業力向上
  - ◇ あいさつ・返事の向上
  - ◇ 基本的な生活習慣の向上
  - ◇ 交通安全意識の向上

目指す子どもの姿

知(たくたく)

すすんで勉強する子ども  
自分で決めて行う子ども

**わくわく学び合い**

徳(あたたく)

思いやりのある子ども

**にこにこ響き合い**

重点目標

体(つよく)

体をきたえる子ども  
がんばりぬく子ども

**とんとん鍛え合い**

- じっくり考え、しっかり書く
- 聴き合い、伝え合い、学び合う

- 自分からあいさつや返事をする
- 歌声や交流活動でつながる

- 力を合わせ、清掃に取り組む
- 自分の命と体は自分で守る

目指す子どもの姿を実現するために (目指す教師の姿)

1 授業力の向上

2 学級経営の充実

3 自律と健やかな体の育成

具体的な取組・本年度の重点活動 ～チーム支援・相互連携・同僚性の構築を土台に～

確かな学力向上プラン

豊かな心向上プラン

健やかな生活習慣向上プラン

- ◎ 授業のユニバーサルデザイン化での授業改善
  - ・ 「授業のやくそく6箇条」(学習規律)を全学年で推進
  - ・ 板書計画→実際の板書→ノート指導の一体化
  - ・ 「南小スタイル授業づくり構想シート」の活用
  - ・ 振り返りの充実「できた・わかった・使えた」
- ◎ 「聴き合う・伝え合う」「考える・書く」活動の重視
  - ・ ペア、グループ学習で主体的対話的な学び合い
  - ・ 自分の考えを書くことで思考力・表現力を育成
  - ・ 連学年を中心としたチームで授業改善の日常化
- ◎ 個に応じた基礎学力の確かな定着
  - ・ 朝のドリル学習を複数体制できめ細やかな指導
  - ・ 放課後「学びの時間」での補充学習の実施
  - ・ 家庭学習の充実 ・ 言語活動の充実

- ◎ あいさつ・返事・歌声向上プラン
  - ・ 職員の率先した挨拶の取組と返事の徹底
  - ・ 児童会、学年集会、音楽集会の充実
- ◎ 児童会を中心とした交流活動の充実
  - ・ 縦割りや姉妹学級での異学年交流の活性化
- ◎ 道徳・特別活動・人権教育の充実
  - ・ 子どもの声を聞き、子どもに寄り添った支援
  - ・ 人権感覚、折り合いを付ける力の育成
- ◎ 特別支援教育の充実
  - ・ 特別な支援や配慮を必要とする児童理解
  - ・ あおぞら学級、たいよう学級、ことばの教室、日本語教室、心の相談室、保健室と学級がつながり合う支援(出番や居場所づくり)

- ◎ 望ましい生活習慣の育成
  - ・ 起床/家庭学習/就寝時刻の3点固定の推進
  - ・ メディアリテラシー、情報モラルの向上
- ◎ 無言清掃・気づき清掃の推進
  - ・ 高学年がお手本となるひざつき清掃の推進
  - ・ 協働することのよさ、奉仕の大切さの自覚
- ◎ 交通安全教育の充実と危機管理能力の向上
  - ・ 集団登下校での規範意識の高揚
  - ・ 児童会による廊下右側歩行への意識づけ
  - ・ 道路横断前後の立ち止まり(確認・挨拶)
- ◎ 体力向上プラン (一校一運動:縄跳び)
  - ・ 大縄跳びのスポーツスタジアムへの挑戦
  - ・ 校庭、体育館、プレコートでの遊びの充実

具体目標に対する評価・検証 ～学校評価・生活実態調査・各種学力検査等を通して～

- 「授業の内容がよく分かる」児童 90%を目指す
- 「家庭学習への十分な取組」児童 80%を目指す

- 「学校がとっても楽しい」児童 90%を目指す
- 「進んで挨拶と返事」児童 80%を目指す

- 「体を動かしよく遊ぶ」児童 90%を目指す
- 「自分から気づいて清掃」児童 80%を目指す

ひらく・つながる・ともに創る ～家庭・地域との連携～

南っ子応援隊運営委員会

- ◇ 信州型CSの活用・発展
- 【学校評価】 【安全支援】
- 【学習支援】 【読み聞かせ支援】
- 【環境整備支援】 【クラブ支援】

家庭(PTA)との連携

- 【三点固定による生活習慣の確立】
- 【家庭学習の充実(「心得6箇条」の活用)】
- 【「スイッチを切って読書とふれあい」の推進】
- 【緊急メール配信での安心安全情報の共有】

地域(中学校区)との連携

- 【第四中学校・城下小学校との連携】
- 「学力向上」「外国語」「人権同和教育」
- 「特別支援教育」「生徒指導/安全指導」
- 「不登校支援/適応指導支援」「小6中1連携」
- 【幼保小中であつなぐ支援の連携】